

〈参考〉

消費者物価指数 平成27年基準改定の内容について

1、指数基準時の改定

基準時を平成22年(2010年)から平成27年(2015年)に改定

2、消費者物価指数品目の改定

家計消費支出における重要度が高くなった品目を追加し、重要度が低くなった品目を廃止

追加:33品目、廃止:32品目、統合:8→4品目、調査地域変更品目:1品目、名称変更:27品目

廃止となった沖縄品目・・・にがうり

〈全品目数〉 全国:585品目 沖縄県及び那覇市:585品目

3、ウエイトの改定(那覇市→表1、沖縄県→表2参照)

指数の計算に用いるウエイトは、原則として家計調査の平成27年の品目別消費支出金額を基に作成

※その他の改定内容については総務省統計局ホームページをご覧ください。

→消費者物価指数〈CPI〉

→「2015年基準 消費者物価指数の解説」

→目次 I 消費者物価指数2015年基準改定の概要(PDF)参照

<http://www.stat.go.jp/data/cpi/2015/kaisetsu/pdf/2.pdf>

1表 10大費目別ウエイト(1万分比)の比較(那覇市)

10大費目	平成27年基準	平成22年基準	差引増減 (27年－22年)
総合	10000	10000	
食料	2,760	2,618	142
住居	2,078	2,209	-131
光熱・水道	820	803	17
家具・家事用品	394	320	74
被服及び履物	361	347	14
保健医療	402	412	-10
交通・通信	1,441	1,346	95
教育	331	382	-51
教養娯楽	866	986	-120
諸雑費	547	577	-30
生鮮食品	415	368	47
エネルギー	826	830	-4
生鮮食品を除く総合	9,585	9,632	-47
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	6,522	6,670	-148

2表 10大費目別ウエイト(1万分比)の比較(沖縄県)

10大費目	平成27年基準	平成22年基準	差引増減 (27年-22年)
総合	10000	10000	
食料	2,825	2,650	175
住居	1,970	2,172	-202
光熱・水道	850	810	40
家具・家事用品	367	326	41
被服及び履物	322	290	32
保健医療	428	408	20
交通・通信	1,585	1,546	39
教育	269	299	-30
教養娯楽	807	932	-125
諸雑費	576	568	8
生鮮食品	415	376	39
エネルギー	955	931	24
生鮮食品を除く総合	9,585	9,624	-39
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	6,349	6,529	-180

資料: 総務省「消費者物価指数」